

## 第8回地方独立行政法人公立甲賀病院評価委員会意見について (書面会議)

日 時：令和4年2月9日(水)から令和4年2月24日(木)

出席者：福島委員長、周防委員、木村委員、石井委員、甲斐切委員、廣原委員

### 1. 公立病院として担うべき医療

#### 1) 5疾病に対する主な医療の取り組み(がん)

- ・がん相談支援センターでの相談件数が感染拡大により相談控えが続き件数も減少している。必要な相談や受診を控えないようにさらに啓蒙を続けていただきたい。
- ・がん患者さんの就職に関する個別相談の場を設けていることについて評価できる。
- ・がんの診療について、コロナ禍の環境で、適切に診断されていない患者さんが確実にいることが想定される。今後このような患者さんが社会問題になることを想定し、さらなる予防医療の充実などを検討されることが望まれる。

#### 2) 5疾病に対する主な医療の取り組み(心筋梗塞)

- ・循環器内科医が充実し、コロナ禍の中でも継続して活躍されている。
- ・県の保健医療計画において「心筋梗塞」は「心筋梗塞等の血管疾患」と変更されたので、それに合わせた方がいいと思われる。

#### 3) 5疾病に対する主な医療の取り組み(糖尿病)

- ・糖尿病の紹介件数、逆紹介件数は順調に経過しており、コロナ禍の中でも継続して活躍されている。

#### 4) 5疾病に対する主な医療の取り組み(精神疾患及び認知症)

- ・認知症患者さん対応として、認知症サポートチームの充実、せん妄予防の取り組みを積極的にされており、今後の活躍、地域への展開が期待できる。

#### 6) 5事業に対する医療の取り組み(救急)

- ・救急医療については、24時間365日管内の中核病院として積極的に取り組み、コロナ禍においても救急対応は1,320人増加となっており、救急に携わる職員の気概に対して是非評価をしていただきたい。
- ・医療現場においては、内科系、外科系救急ともに積極的に受入を実施していただき頭の下がる思いであるが、入院率、救急応需率ともに前年度より減少しており、これらの率の向上にも務めていただきたい。

## 7) 5 事業に対する医療の取り組み(災害拠点病院)

- ・災害時の医療体制については、いつ起こるかわからない広域災害を想定し、効果的な対応ができるようお願いしたい。
- ・DMAT 活動の災害訓練は、災害立国の日本において必要不可欠な活動であり、公立甲賀病院において積極的な参加をされていることは評価でき、市民に是非宣伝されることが上層部の務めである。

## 8) 5 事業に対する医療の取り組み(周産期)

- ・周産期医療に関して、「医師の働き方改革」の実施が近づいてきているので、関連大学・周辺の関係病院との協議が必要である。

## 9). 5 事業に対する医療の取り組み(小児医療)

- ・小児救急についてはすでに広域化の方向で動き始めており、かかりつけ患者や開業医からの紹介への対応については大変積極的に対応いただいている。夜間や休日については無理のない範囲で対応いただき、特に済生会滋賀県病院との連携をさらに強めていかれるとよいと考える。
- ・周産期医療小児科医師の待機態勢として、ハイリスク症例の受け入れを随時行い対応されていることは地域で評価していただきたい。

## 2. 地域の医療機関、介護施設との機能分化連携強化

### 1) 地域医療支援病院としての役割

- ・地域医療支援病院であるならば、特に湖南市住民は滋賀医大、済生会病院、県立総合病院等の西側にほとんどお世話になっている。高齢者が利用し易い様な利便性を特に考えていただきたい。
- ・地域医療支援病院としての役割として、紹介率、逆紹介率とも前年より増加傾向にあり、より地域からの信頼を得ていることと思われる。

### 2) 地域医療構想を見据えた医療提供体制について

- ・医療は、政府の政策の中で事業を構築して行く必要がある。現在は「第7次医療計画」に基づき各都道府県が医療計画を作成しているので、全体の構成やデータもそれと比較する方がわかりやすいと思われる。
- ・急性期病床の稼働率73% 回復期リハビリ病棟の稼働率83.8%地域包括ケア病棟79.4%緩和ケア56.2%など改善を期待できる部分もあり。コロナ禍の収束が見えた時期には、特に回復期リハビリ病棟や地域包括ケア病棟の稼働率改善の方策を示していただきたい。
- ・厚生労働省が地域医療連携推進法人制度を設計してから数年経ち、全国に30程度の法人があるようで、滋賀県も2,3の地域で法人が存在又は設立予

定であると聞く。当院では地域医療連携委員会があり地域連携を推進しているようだが、地域医療連携推進法人は地域の医療連携を推進するとともに地域業務連携、共同での人材育成・研修、医薬品・診療材料等の共同購入交渉、委託業務の共同交渉などを行う法人であると聞き、コスト削減にも資する可能性がある。

## 2) 地域包括ケアシステムの推進

- ・ 終末期は自宅に過ごしたいという希望に応え、急な退院調整が可能となり、地域との連携が強化されたことは大きな前進だと思われる。

## 3) 感染症医療

- ・ 通常の医療を継続しながら、甲賀圏域の第二種感染症指定医療機関として長期化する新型コロナウイルス感染症対応に、病院組織全体で感染防止強化を継続させ、感染症患者の入院治療、発熱外来、検査対応、ワクチン接種、自宅療養者の電話対応等に尽力されてきたことに敬意と感謝を申し上げる。
- ・ 甲賀圏域の第二種感染症指定医療機関として、新型コロナウイルス感染症対応（感染病床数の増床の変化やその入院患者数、発熱外来患者数、検査件数院内感染防止対策、甲賀市湖南市へのワクチン接種への医師・看護師の派遣状況、地域関係施設等への感染対策への指導や相談等）に関する報告書や課題点等の評価があると、今後活かせるのではないかと思われる。
- ・ COVID 19 災害コントロールセンターと連携など是非多くの市民に、この活動を知らせていただきたい。

## 3. 医療の質の向上

### 1) 院内感染防止対策

- ・ 院内感染対策についてはオミクロン株が主流になってさらに困難と考えられるが、引き続き基本的な感染対策と特に入院患者における入念な健康観察等により感染予防に努めていただきたい。

## 4. 市民・患者サービスの向上

### 1) 患者中心の医療の提供

- ・ 高齢者多死社会を迎える中「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセス」について、終末期の治療の選択、人としての尊厳が、大きなテーマとなると思われる。医療安全の拡充、啓蒙と合わせて、当病院の医療の質の一端を担うことになるので、研鑽をお願いしたい。
- ・ 外国人への医療サポートは評価できる。

## 2) 職員の接遇向上

- ・コロナパンデミックの時期であるがゆえに、医療の窓口である職員の接遇向上は堅持していただきたい。職員の患者さんに対する接遇力、無駄口すべて病院の質である。誰が来られても気持ちの良い病院を継続されたい。

## 5. 職員のやりがいと満足度の向上

- ・令和3年度上半期実績では、医師数が4名増加しており、取り組まれた成果が出ている。
- ・医師大量退職の報道があった。医師の勤務・就労形態が流動的となってきた。経営の観点から、医療の効率化を目指すのは当然であるが、現場スタッフとのコミュニケーションや大学との良好な関係を築きながら、慎重に運営されることを望む。
- ・慢性的な看護師不足は解消されておらず看護専門学校及び経験者の募集を進めるとともに、昼夜、最前線で活躍する看護職待遇改善も併せて検討いただきたい。なお、看護職等の処遇改善については、4月からの診療報酬改定でもその対応が求められる。
- ・看護師不足は多くの病院が抱える大問題となっている。魅力ある職場環境を構築しなければ、多くの職員が離職していく。今以上に働きやすい環境整備をお願いしたい。
- ・看護職の確保やその人材育成、特定行為研修の受講、認定看護師・認定看護管理者の計画的な育成をお願いしたい。

## 6. 経営基盤の安定化について

- ・窓口未収金発生率が減少していることは努力の成果がでている。
- ・光熱水費については、電力自由化を踏まえ、医療機関として安全性を担保した上で、安価な電力会社を定期的に比較検討していくことも良いと思われる。
- ・支出の削減については、漫然と支払を継続している固定費の削減が重要である。
- ・新型コロナ病床確保に伴う補助金の金額が少ないような気がする。県内の他病院と比較して如何か。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、どこの病院でも、入院・外来患者数の減少、病床利用率低下等を聞く。しかし、全体として、入院診療単価や外来診療単価は、これまで以上となっており、人間ドック等の受検者の増加等、目標値を上がっている項目も多くみられ、職員一丸となり頑張っている

と感じる。また、報告書において、詳細な法人自己評価内容からは、公立甲賀病院の地域における役割を踏まえ、組織全体でチーム医療を推進されている様子がよくわかり、特に看護職や認定看護師等の活躍も評価されていることをうれしく思う。

- ・財務内容としては、昨年よりも悪化傾向にあるが、コロナ禍の中で、かろうじて確保されたことは評価していただきたい。
- ・この新型コロナウイルス感染が猛威を振るっているなか、よくここまで頑張ってくれたな、と心より感謝の言葉を述べたい。アップ・ダウンはあるとはいえ当分はこのような状態が続くと思われるので、今後とも引き続き、頑張ってもらいたい。

#### <資料>

- ・地方独立行政法人公立甲賀病院令和3年度に係る上半期事業報告書
- ・患者数の推移表（令和3年度上半期）
- ・公立甲賀病院事業会計概況表